

<愛光学園同窓会>

令和4年 理事会 議事録

- 開催日時：令和4年9月24日(土) 17:00～18:10
- 開催場所：東京第一ホテル松山
- 開催方法：会場、ZOOM ミーティング 併用
- 出席者：別紙
- 議事録署名人：渡部 剛士 理事、松本 孝基 理事
- 議事録作成者：森元 志郎 事務局長

< 開会進行：担当副会長 >

1. 開会挨拶 (会長)

「今日は令和4年理事会という事でご案内申し上げましたところ、三連休の中日ということで、公私共に大変お忙しい中をこのように沢山の皆様にお集まりいただき、誠にありがとうございます。また、ZOOM でのご参加の皆様、各地区・支部代表の皆様、本日は誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

さて今年も昨年に引き続き、3年目となりました コロナ禍ですけれども、当初はまさかここまでというふうに思っておりましたが、少し収束の方向には向いているようですけれども、まだまだ大きな影響がございます。愛光学園同窓会といたしましても、ほぼこの3年間じゅうぶんな活動が出来ないという状況の中で大変むずむずしているところがございます。ただ、そんな中でも本年の7月17日には、御関係者皆様のご尽力により北海道地区同窓会を立ち上げていただけました。これをもちまして正に愛光学園同窓会も北は北海道から南は九州、沖縄までという事で、全国に網羅された形になっております。今後、各地区・支部の総会等にも広く皆様方が参加していただいて、また、色々なレジャーやゴルフ等も楽しめる そういった会に出来ればと思っております。

また、現在、広島の方に中国地方支部同窓会の設立に向けての動きもがございます。皆様のお力をいただければと思っております。

本来、現役員は本年で、任期の丸5年目を向かえたわけですけれども、この3年間コロナ禍で十分な活動が行われていないこと、また、新校舎の募金活動を含む創立70周年事業が来年春に集中していることなどを鑑みまして、常任理事会で協議しまして現役員の任期を一年延長することになり、それに伴う会則変更につきまして理事会の皆様のご承認も頂きました。これから一年の中でこれらの事業をきちんと終わらせていきたいと考えております。

同窓会は今期、64期の卒業生243名を迎えまして、現在14,279名を数える非常に大きな組織となっております。今後も皆様のお力を借りまして、より活力のある会にしていきたいと思っておりますので、御協力の程宜しくお願い致します。
開会に先立ちまして一言ご挨拶を申し上げます」

2. 議長指名

越智会長が議長として指名されました。

3. 同窓会本部報告

担当副会長より、以下の事業報告が行われました。

事業報告 令和3年9月1日～令和4年8月31日

令和3年9月25日 全理事会（会場・Zoom ミーティング併用）

10月30日 総会（オンラインにて開催）

新型コロナウイルス感染拡大に伴い懇親会中止

10月31日 新型コロナウイルス感染拡大に伴い

第69回 同窓会ゴルフコンペ中止・

令和4年1月2日 新型コロナウイルス感染拡大に伴いサッカー大会中止

3月1日 卒業生高校Ⅲ年生(64期：227名)へ第12号同窓会名簿の配付

3月20日 北海道地区同窓会発足

4月8日 新入生中学1年生（70期：225名）へシャープペンシル配布

新入生高校Ⅰ年E組（67期：54名）へ世界地区配布

6月25日 関東地区同窓会総会（参加者：195名）

7月17日 北海道地区同窓会総会（参加者：23名）

新型コロナウイルス感染拡大に伴い京滋の会・関西支部・中部地区・九州地区・
沖縄支部同窓会総会中止

奇数月に常任理事会・偶数月に正副会長会 インテルノス・同窓会だより作成

物故会員 令和3年9月1日～令和4年9月 現在

旧教職委員 5名

卒業生 31名

常任理事・各期理事報告 令和3年9月1日～令和4年8月31日

・新メンバー

常任理事（北海道地区同窓会代表）14期 唐渡 有 理事

各期理事 64期理事 俊野 絢子 理事

・理事変更 11期：西村 清 理事 から 末光 清貞 理事

43期：岡崎 充隆 理事から 島田 知明 理事

外部講師（LOBバンク） 令和3年9月1日～令和4年8月31日

4回開催

4. 決算報告

担当副会長より当期の決算書について内容、及び、前期の数字を参考として増減対比の形式で説明がありました。

5. 監査報告

監事より「決算が妥当であると認める」と報告されました。

→ 皆様からのご質問、ご意見もないという事で、承認されました。

6. 支部地区報告

(1) 関東地区 : 関東地区 副代表 (会場)

活動報告・収支決算書を基に実施された活動の説明、会計報告がありました。

(2) 関西支部 : 関西支部 会長 (ZOOM)

コロナ禍で全ての事業が、中止又は延期となっている事と会計報告がありました。

(3) 京滋の会 : 京滋の会 代表代理 (会場)

コロナ禍で総会等ほとんどの事業が中止の中、「京滋の会」の歴史や活動説明、昨年末に開催されたハイキングとゴルフ大会の説明と会計報告がありました。

(4) 九州地区 : 九州地区 副代表 (ZOOM)

コロナ禍で全ての事業が、中止又は延期となっている事と今後の計画、会計報告がありました。

(5) 中部地区 : 中部地区 代表 (ZOOM)

コロナ禍で全ての事業が、中止又は延期となっている事と今後の計画、会計報告がありました。

(6) 沖縄支部 : 沖縄支部 会長 (ZOOM)

コロナ禍で総会等、ほとんどの事業が中止の中、昨年末に開催された懇親慰労忘年会と仲本会長、福地事務局長の学校表敬訪問の説明と会計報告がありました。

(7) 北海道地区 : 北海道地区代表 (ZOOM)

7月17日に開催された北海道地区同窓会第一回総会と7月18日の懇親ゴルフ会、その他の事業の説明と会計報告がありました。

7. 各委員会報告

(1) 事業委員会 : 担当 副会長

「コロナ禍により、この2年半、特に今年もなかなか集まることができない状況で、皆様には大変ご迷惑をおかけしているのではないかと考えております。お詫び申し上げます。今回の同窓会総会では、創立70周年記念特別講演と盛大な懇親会もセットということで一年以上前から計画してきておりました。会場の都合から、キャンセルの出来る2ヶ月前にはそれぞれ決める必要がございましたが、新型コロナ第七波の状況が芳しくないという事で、総会はZOOMウェビナー形式によるリモート開催に致しました。しかし、当日の新校舎見学会は開催致します。

詳しくは「同窓会だより」に同封するお知らせ文書をご覧ください。

また、新校舎建設寄付金に関しましては、来年3月末をめどに目標額を目指して皆様に御協力をいただいていたのですが、この一年間はほぼ進捗も無く、不足しております。何とか、春先までにこれにめどを立てていければと思っております。学校側としてはまだ寄付の期間は続くようですが、同窓会の活動の締めは来年3月末としていきたいと思っておりますので、各期理事の皆様、各地区・支部の皆様には、何分のご協力をお願い致します」

・同窓会総会 10月22日(土) 18:00～

ZOOM ウェビナー形式で開催します

・新校舎見学 10月22日(土) 9:30～

スケジュールとしましては、当日6枠で、各枠40分・最大20名程度にしたいと考えております。コロナ感染拡大や学園の学校行事や授業の都合により、見学会は直前で中止になる可能性がありますので、予めご了承下さい。

・懇親会、講演会

今回の同窓会総会の同日の開催は断念しましたが、懇親会あつての同窓会だと思っておりますので、中止ではなく延期という形を取らせていただきます。時期を見計らって必ずや懇親会、講演会を開催したいと思っております。

詳細が決まり次第、皆様にお知らせしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 広報委員会 : 担当 理事 (広報委員会委員)

「同窓会だよりおよび寄附のお願い文書等編集進捗状況ですが、今月20日に校了となり現在印刷をかけているところです。予定では今月末に封入を終えて、例年通り10月1日以降早いタイミングで同窓会の皆様に会費納入のお願い等必要な文書と併せて郵送できるかと考えています。皆様のお手元にお配りしている両面カラー刷りの文書は、同窓会だよりと同封する予定の総会・校舎見学会の案内、裏面には校舎建設にかかる寄附のお願い文書です。文書にも書いていますように、ひとまずの寄付金のお願いについては今年度で区切りをつけることになっていきますので、こうして別刷りで文書を作ってお願ひするのは今回で事実上最後のチャンスとなります。理事の皆様方からも会合等呼びかけて戴ける機会があれば、今一度 寄附のお願い等していただければ幸いです。

それと前後しますが、総会と校舎見学会が10月22日に開催されますので、その参加申込要領を表面に記載しています。いずれも今月末には同窓会ホームページにバナーを立ち上げる予定ですので、参加ご希望の方はそちらから申込の方を宜しくお願い致します。

同窓会だよりにつきまして、毎年同窓会員が増えていきますので費用の高額化はやむを得ない所ではありますが、同窓会の各種活動や同窓生の活躍ぶり、会費納入のお願い等を年に1回紹介・案内・お願いできる最高の情報発信の機会であり、

同窓会だより並びに各種文書の郵送については理事の皆様にもご理解を賜り、来年以降も継続していきたいと考えています。宜しく願い申し上げます」

(3) 総務委員会 : 担当 副会長

「現段階におきまして、同窓生の会員数は 14,278 名です。その中で連絡先の判明している同窓生は 11,100 名となっており、同窓会費納入者は 3,206 名です。これまでもそうでしたが、連絡先判明者の約 3 割の方が同窓会費を納めて頂いております。同窓会費が我々の活動と直結しておりますので、何とか会費納入率を押し上げていきたいというふうに頑張っておりますが、なかなかこの 3 割の壁を突き抜けることが難しい状況が続いています。8 年前までは卒業式の時に前受金として数年間分をまとめて納入して頂いておりましたが、7 年前に年会費が値上げされた時から、この制度は無くなり全員一年毎の納入となっております。しかし、卒業式の時にご父母に大学生生活 4 年間の同窓会費前納をお願いすることで納入率の向上が期待できると考えます。詳細については今後検討していく予定です。宜しく願い致します」

(4) 組織強化委員会 : 担当 副会長

「同窓会の組織強化ですけれども、新型コロナウイルス感染の影響で集まらない、動きが出来ない状況が続いております。既存の支部におかれましても同様に種々の活動が出来ない状況でございました。そういう中で、昨年度には北海道地区同窓会が設立され、第一回の総会も開催されました。まだ全国的にも活動は厳しいところですが、これまで広島東部地区同窓会として近隣の同窓生の集まれる会を開催してありました会を、中国地方全体の同窓生を集めて、仮称「中国地方支部同窓会」として、何回かの設立準備会の後、先日、発起人集会を経て、ほぼ人事も決まりかけています。ただ、コロナ禍で立ち上げ総会が開けない状況です。今後、何回か集会を持ちながら軌道に乗せたいと思っており、今年度中の設立を目指します」

(中国地方支部関係理事)

「中国地方支部に関しては、9 月 22 日に 2 回目の発起人連絡会を開催しました。そこで、支部会則を作成し、支部の口座開設を 10 月中にすることを決めました。立ち上げの第一回総会の日程については、役員の方が都合がなかなかつかず、その調整を行っております。中国地方は、北海道に比べても 10 倍近い同窓生が在住しております。同窓会支部として、そこにどうアプローチしていくかとそれだけの大人数の同窓生の総会をどういう形で開いていくのか、まだ不安な所もございますので、本部の皆様にご相談しながら、進めていきたいと思っております。どうぞ宜しく願い致します」

8. その他

(1) 会則、旅費規程、慶弔見舞金規程の改訂 : 事務局長

- ・2022(令和3)年度に追加、変更された会則、旅費規程、慶弔見舞金規程について説明がありました。既に承認済みの内容ですので、まとめた内容説明を行いました。

(2) その他

(関東地区同窓会代表)

「10月22日の同窓会総会について、総会議事と決算報告だけでしょうか。各地区・支部からの報告は必要でしょうか」

→ (担当 副会長、事務局長)

「総会につきましては、昨年同様という事で、地区・支部からの報告も予定しております。内容につきましては、事業・決算報告というよりは、ご挨拶並びに各地区・支部のPR等をしていただければと考えております」

(5期 理事)

「愛光学園同窓会も今年64期卒業生を迎え非常に大きくなってきておるようです。その中で各地区・支部での活動も大事ですが、各期で集まって活動していくことが基本ですので、頑張っていきたいと思っております。私共5期となりますと、後期高齢者ともなり、会則改訂でもご配慮いただいているようです。また、私共5期は創立70周年となりますと、卒業60周年になり、切りの良いこととなります。これまでも学園の周年の時には、卒業周年となり、大々的に集まって同期会を開催して参りました。今年度も10月22日の総会が創立70周年として開かれるとしたら、その前後に同期で集まり総会、懇親会に流れ込もうかと考えておりました。ただ、総会だけは開催され、懇親会は延期という事ですので、我々は懇親会に合わせて集まりたいと思っております。併せて新校舎見学も予定されているようですが、見学につきまして、年齢的にも厳しい方もおられるため、学校紹介の画像や映像がございましたらご用意していただければと思います。そういうものがあれば、その他の期の集まりでも活用できるのではないのでしょうか。ご検討宜しく申し上げます。

→ (越智会長)

ありがとうございます。理事からのご提案は伺っております。現在、学校におきまして、そういったビデオを編集しているようです。これを同窓会でも使用させて頂けるよう交渉しております。また、10月27日には日本フィルに愛光学園校歌を演奏してもらい録音する事になっておりますので、これも合わせてお披露目できる事をこれから考えていきたいと思っております。

9. 閉会挨拶 (会長)

「これをもちまして令和4年理事会を終了いたしますが、先程来お話がございましたように今回の同窓会総会は例年通りではなく変則的な形に変更しようという事になりました。今回中止という事になりますと3年連続でやれないことになり、同窓会の根幹でございます会員交流が出来ないという事で、会員相互の親睦、それから特に新しく

設立いただいた地区の会の活性化に障害があるのではないかという事もいろいろ議論してきました。しかし、先程から説明していただきましたように、感染リスクの方を優先しようというという事で、来るべき 22 日は総会のみ、それも ZOOM ウェビナー形式での参加をお願いすることに致しました。懇親会、講演会につきましては、来年の春辺りまでに学校の創立 70 周年と出来るだけ合わせる形で開催できるという事を視野に入れて検討しようという事になっております。また決定次第、皆様の方に連絡させていただきたいと思っておりますので、その節には同期、他同窓生皆様にご連絡いただき、これまで以上の会員交流が出来ますよう、懇親会にも積極的にご参加していただきたく思っております。本日は、皆様の御協力で会も滞りなく終えることが出来ました。本当にありがとうございました。

以上、理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 渡部 剛士 [確認日：令和 4 年 9 月 29 日]
議事録署名人 松本 孝基 [確認日：令和 4 年 9 月 30 日]